



マーケット・レポート

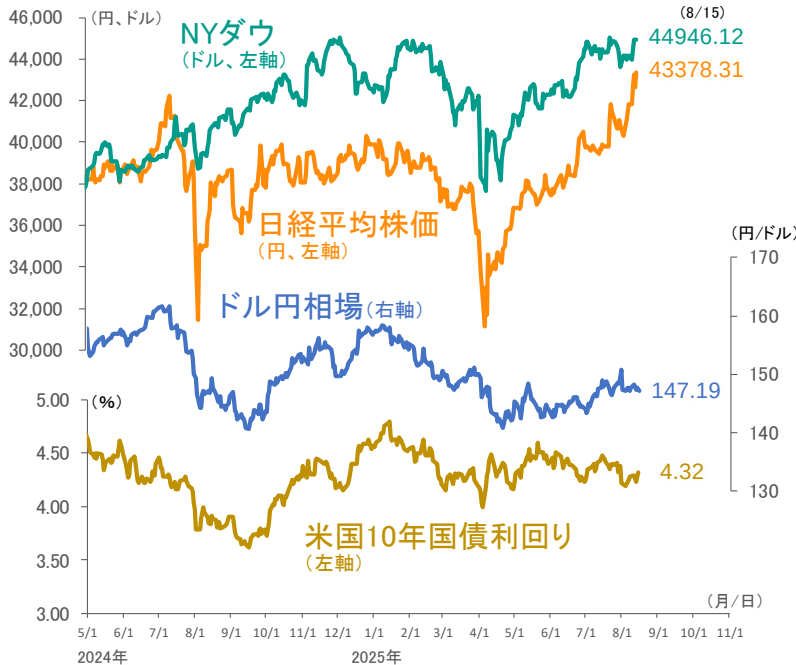
Weekly Guide

2025.8.18

りそなグループのYouTube
で、最新のマーケット情報を
配信しております！



主要マーケット指標



【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

先週は、米国のインフレ指標が予想に比べやや上振れたものの、9月利下げ見通しは変わらないとの見方から、株価は高値圏で推移しました。NYダウは週間で+1.7%、ナスダック総合指数は同+0.8%、独DAX指数は+0.8%、日経平均株価は3.7%上昇し1年1カ月ぶりに最高値を更新しました。10年国債利回りは、米国が前週末比+4bpの4.32%、独は同+10bpの2.79%、日本は同+8bpの1.57%に上昇しました。ドル円は147台を中心に横ばい圏で推移しました。

今週は、ワイオミング州ジャクソンホールでパウエルFRB議長の講演が行われます。毎年8月末に行われる同講演は年後半のFRBの金融政策方針が示されることが多いことで知られています。昨年の講演でパウエル議長は「政策を調整すべき時が来た」と述べ、利下げ開始を事実上予告しました。今年は9月利下げ再開に向けて踏み込んだ発言をするか、注目されます。

当面の注目イベント

- ★米・8月NAHB住宅市場指数 (18日)
- ★日・7月貿易統計 (20日)
- ◆米・7月FOMC議事要旨 (20日)
- ◆グローバル総合PMI 8月速報値 (21日)
- ◆日・7月コアCPI (22日)
- ◆米・パウエル議長講演(ジャクソンホール) (22日)

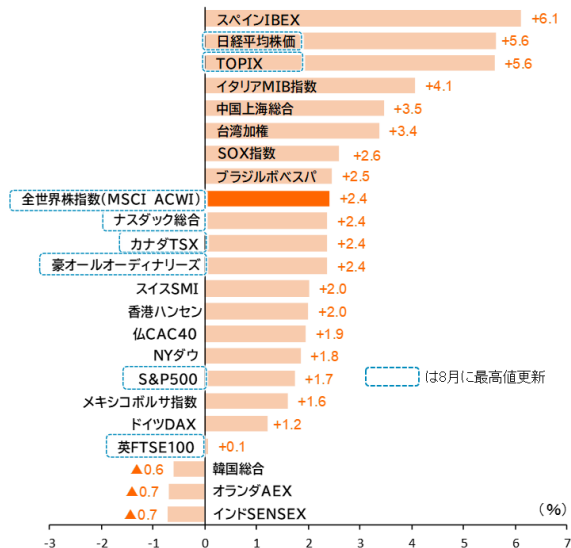
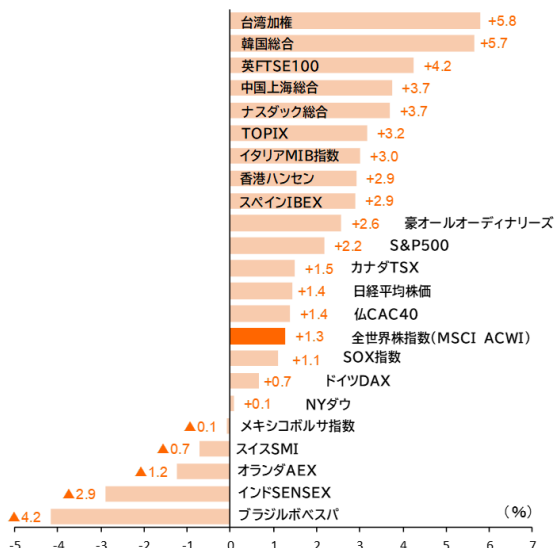
★：りそな景気先行指数関連指標

米関税政策を巡る不透明感の後退や米国の利下げ再開期待を背景に、世界の株式市場は堅調に推移しています。日経平均株価、ナスダック総合指数、英FT100指数など主要株価指数の最高値更新が相次いでいます

主要国株価指数の月間騰落率ランキング(現地通貨建て)

2025年7月月間

2025年8月(～15日まで)



【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

※最終ページの＜当資料に関するご留意事項＞を必ずご覧ください。



りそなアセットマネジメント

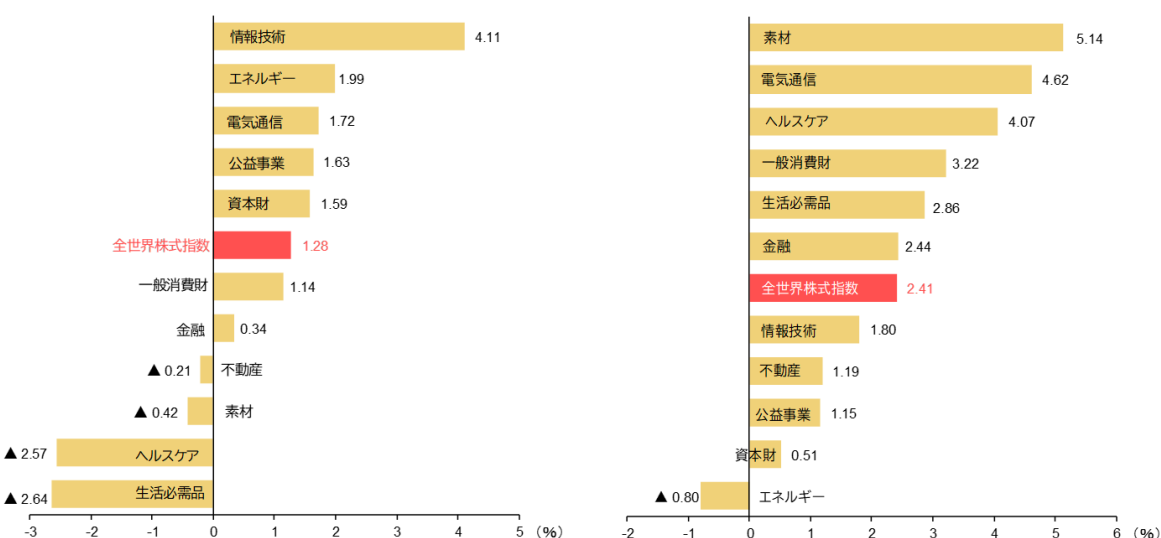
RESONA

8月に入り世界株価指数の業種別騰落では、7月4%強上昇した情報技術が続伸しているほか、7月はマイナスの素材、生活必需品、ヘルスケアがプラスに転じるなど、出遅れていた業種・銘柄に物色が広がっています

世界株価指数・業種別株価 期間騰落率(現地通貨建て)

2025年7月月間

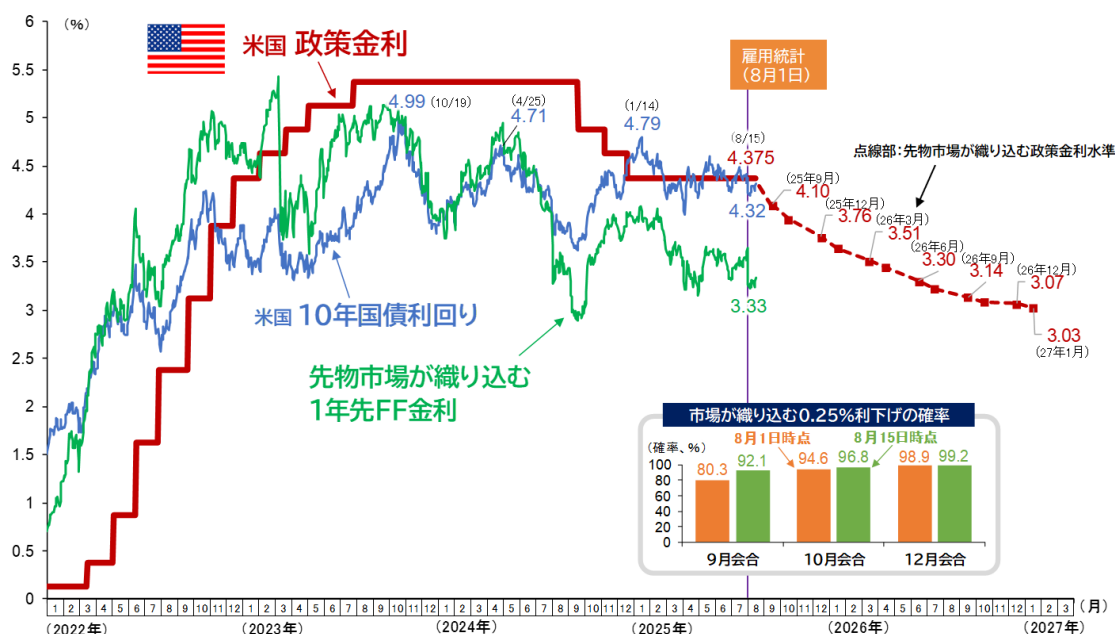
2025年8月(～15日まで)



全世界株価指数: MSCI ACWI

【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

先物市場では、「9月FOMCで0.25%利下げの確率は9割強」「2026年末までに計5回強の利下げ」が織り込まれています。22日の講演でパウエルFRB議長がどのように金融政策見通しを示すか注目されます



【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

次回は 2025年8月25日 発行予定です

〈当資料に関するご留意事項〉

■当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、りそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しします最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡しする「目論見書補完書面」を必ずご確認ください。